

鹿児島県感染症情報

2021年 第35週報 (8月30日~9月5日)

発行：鹿児島県環境保健センター（内容に関するお問い合わせ：健康増進課感染症保健係）

※ 感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryu/kansen/index.html>

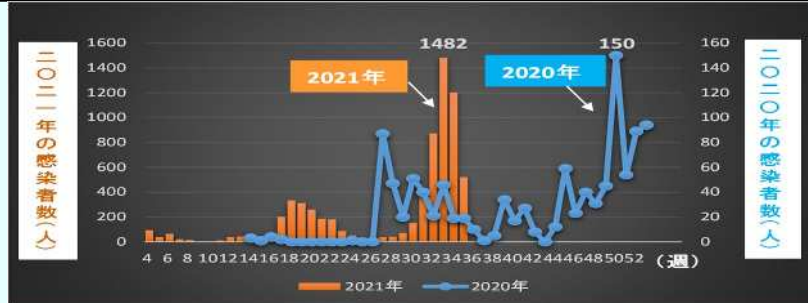
県内の新型コロナウイルス感染症は、9月5日時点での届出総数が8499例です。これまで首都圏での感染者数が減少に転じると地方が幾日か遅れて減少傾向になりましたが、今回も同様な動向となりました。感染者数が減少した要因については、人々の社会活動（人の流れ）、人に対する感受性の程度（ワクチン接種状況）、気象条件をはじめとする自然環境等が取り上げられていますが明確にはわかりません。下図には本県における新型コロナウイルス感染症の2020年第14週から2021年第35週までの週別届出推移を示してありますので参考としてください。

なお、直近の疫学調査の結果では、家庭内、職場内等における感染事例の割合が多いことがわかっています。

☆感染者が職場内で発生した場合の対応策について、主に関係先への報告と連携についてまとめてあります。

関係先（保健所、医療機関、自治体、取引先等）への報告と連携

○速やかに管轄保健所に報告し、指示に従う（必要に応じて産業医にも連絡）



①あらかじめ連絡窓口（担当者）を決めておいてください。②発症日、勤務した場所、患者情報（業務内容、フロア図、座席位置など）、濃厚接触者、取引業者を事前にリスト化しておいてください。③必要に応じて、自治体、取引先、商店会、町内会等の主要な連絡先をリスト化しておいてください。

○感染が確認された場合は医療機関の指示に従い入院等が必要

高齢者や基礎疾患がある人等重症化しやすい患者への治療に重点を置くため、軽症・無症状の場合、宿泊療養での対応となることもあります。

東京商工会議所作成の「職場で新型コロナウイルスの感染が疑われたら読むガイド」から一部引用しています。

RSウイルス感染症の報告数をみると、大口保健所が第32週から減少傾向になりましたが、鹿児島市保健所、指宿保健所が増加傾向にあるため、県全体では増加傾向となっています（本紙2頁の本疾患のグラフを参照）。一方、全国の状況を見ると、本年は第28週（7/12~7/18）の5.98をピークに減少傾向になっています。ここ数年、本県においてはこの時期の数週後に流行のピークがみられますので、本県の今後の流行状況に注視してください。

第35週の定点報告疾患の報告数をみると、手足口病は2007年の同時期と同水準で推移し、4保健所が流行発生警報域となっています。特に、鹿児島市保健所は前週の5.85から今週は8.92と増加しました。

☆一～五類感染症(全数報告疾患)の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核2例（結核性胸膜炎1例、無症状病原体保有者1例） 追加結核1例（第34週）
三・四類感染症	発生報告なし
五類感染症	急性脳炎1例、侵襲性肺炎球菌感染症1例 追加破傷風1例（第34週）
新型コロナウイルス等感染症	新型コロナウイルス感染症521例

☆定点報告疾患の発生状況

- ・今週の定点医療機関は、インフルエンザ定点92、小児科定点54です。
- ・第35週の定点把握対象疾患の総報告数は631人で、前週より43人多い報告数でした（4頁参照）。

・流行発生警報の基準値（開始基準値及び終息基準値）以上の保健所

【手足口病（開始5.0、終息2.0）】：鹿児島市(8.92)、加世田(7.33)、出水(3.33)、始良(6.00)

・流行発生注意報の基準値以上の保健所

該当なし

☆定点報告疾患（定点当たり報告数の上位3疾患の発生状況）

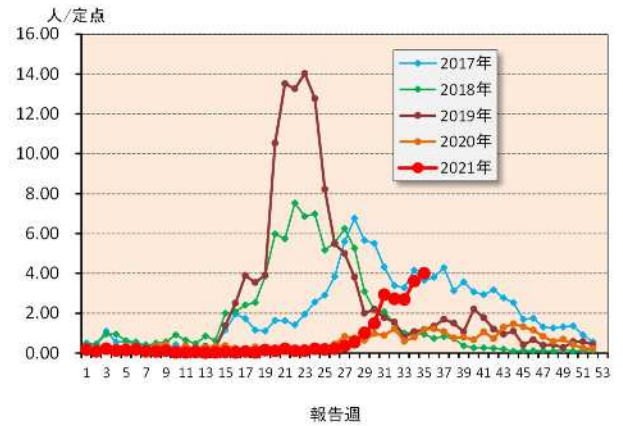
(1) 手足口病

第35週の手足口病の報告数は216人で、前週より21人多く、定点当たりの報告数は4.00であった。

年齢別では、1歳（62人）、3歳（51人）、2歳（38人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿児島市保健所（8.92）、加世田保健所（7.33）、始良保健所（6.00）の順に多い。

鹿児島市保健所が5週連続、出水保健所が4週連続、加世田保健所が3週連続、始良保健所が今週から流行発生警報域である。



(2) 感染性胃腸炎

第35週の感染性胃腸炎の報告数は163人で、前週より30人多く、定点当たりの報告数は3.02であった。

年齢別では、1歳（29人）、10～14歳（27人）、2歳（17人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、加世田保健所（10.33）、指宿保健所（6.50）、始良保健所（5.00）の順に多い。

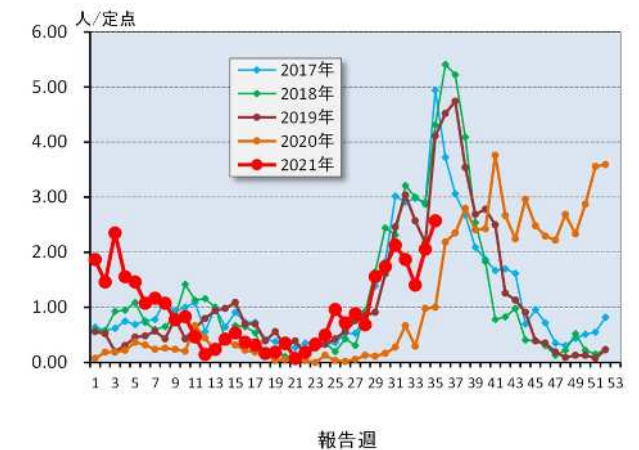


(3) RSウイルス感染症

第35週のRSウイルス感染症の報告数は139人で、前週より28人多く、定点当たりの報告数は2.57であった。

年齢別では、1歳（54人）、2歳（35人）、6～11ヶ月（16人）であった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿児島市保健所（6.08）、大口保健所（5.00）、指宿保健所（4.50）の順に多い。



【新型コロナウイルス感染症関連情報】

新型コロナウイルスワクチンについて 皆さまに知ってほしいこと

！ どんなワクチンでも、副反応が起こる可能性があります。

一般的にワクチン接種後には、ワクチンが免疫をつけるための反応を起こすため、接種部位の痛み、発熱、頭痛などの「副反応」が生じる可能性があります。治療を要したり、障害が残るほどの副反応は、極めて稀ではあるものの、ゼロではありません。（予防接種による健康被害は救済制度の対象です。）

今回新たに承認されたワクチンの国内治験では、ワクチンを2回接種後に、接種部位の痛みは約80%に、37.5度以上の発熱が約33%、疲労・倦怠感が約60%の方に認められています。

ワクチンに含まれる成分に対する急性のアレルギー反応であるアナフィラキシーの発生頻度は、市販後米国で100万人に5人程度と報告されています。日本での接種では、ワクチン接種後15～30分経過を見て、万が一アナフィラキシーが起きても医療従事者が必要な対応を行います。

資料：厚生労働省

新型コロナウイルスワクチン大規模接種会場

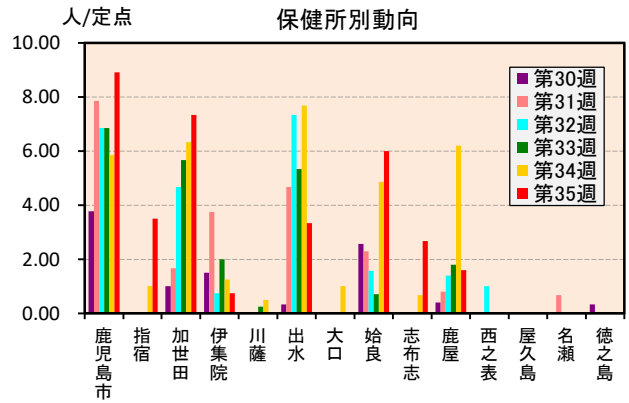
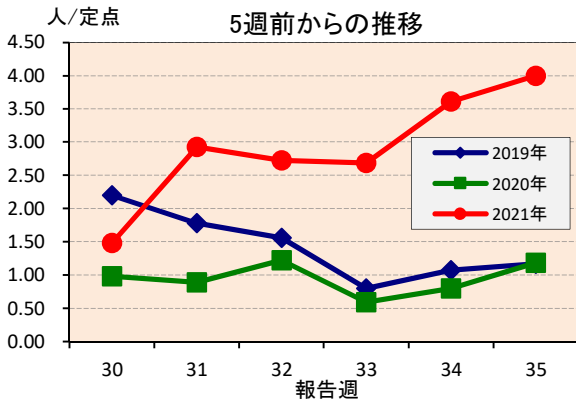
対象者 16～39歳・妊婦・小中学校の教職員など

会場	1回目接種	2回目接種
【鹿児島会場】 Li-Ka19・20	9/13～9/26	10/11～10/24
【霧島会場】 国分保健センター	9/13～9/26 ※9/24を除く	10/11～10/24 ※10/22を除く

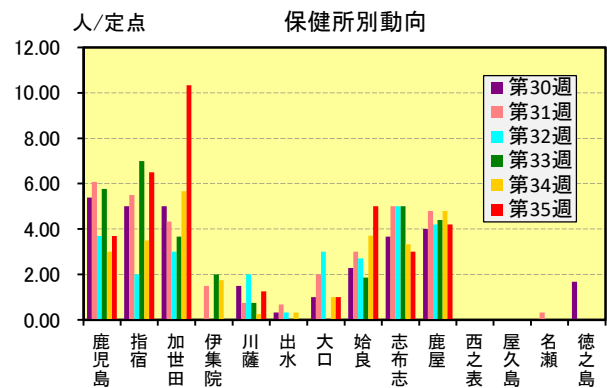
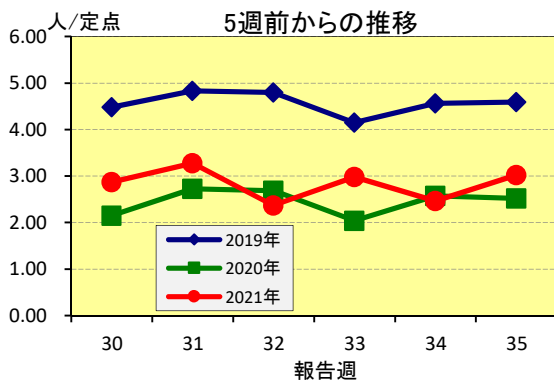
資料：くらし保健福祉部健康増進課

上位3疾患の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

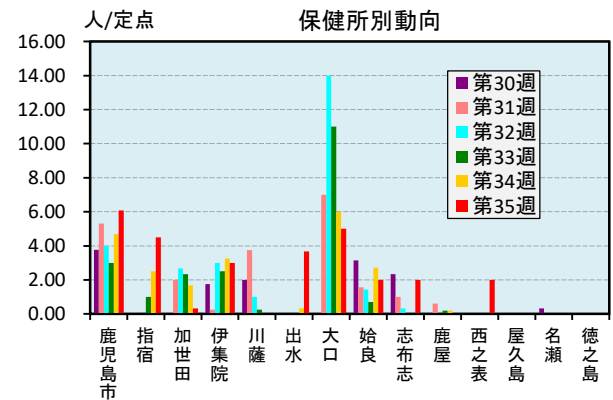
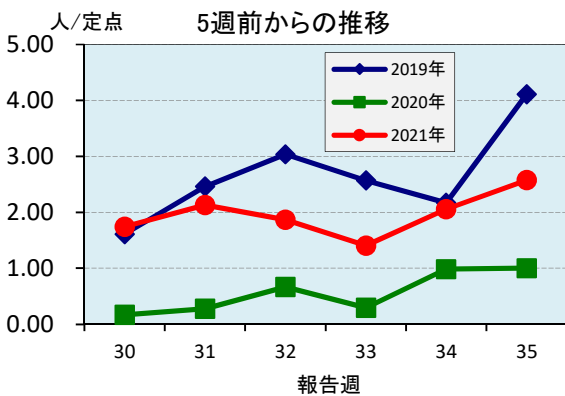
(1) 手足口病



(2) 感染性胃腸炎

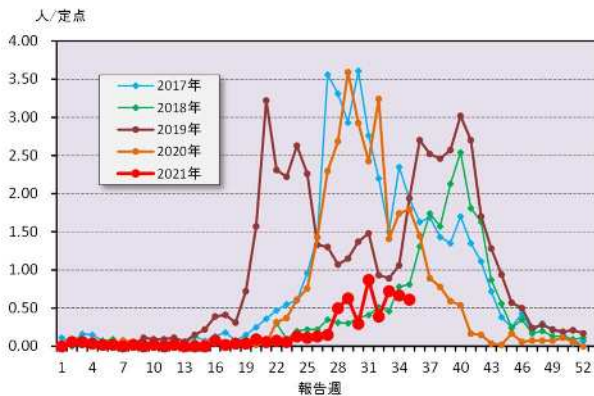


(3) RSウイルス感染症

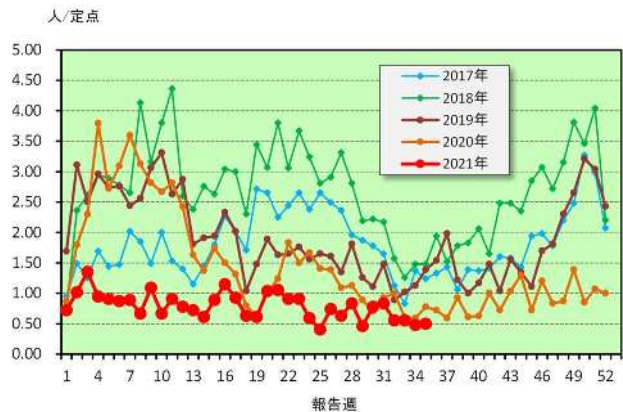


☆注目される感染症の発生状況

★ ヘルパンギーナ (鹿児島県)



★ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (鹿児島県)



☆定点報告疾患の発生状況

2021年	(報告週)	第35週		
定点種別	定点報告疾患	報告数	定点当り	累積報告数 (2021年)
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	インフルエンザ	-	-	6
小児科定点	咽頭結膜熱	18	0.33	1,490
	○ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	27	0.50	1,492
	○ 感染性胃腸炎	163	3.02	9,600
	水痘	11	0.20	340
	○ 手足口病	216	4.00	1,204
	伝染性紅斑	-	-	36
	突発性発しん	11	0.20	753
	ヘルパンギーナ	33	0.61	318
	○ 流行性耳下腺炎	10	0.19	117
	○ RSウイルス感染症	139	2.57	1,864
眼科定点	急性出血性結膜炎	-	-	-
	○ 流行性角結膜炎	3	0.43	90
基幹定点	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	-	-	3
	無菌性髄膜炎	-	-	4
	マイコプラズマ肺炎	-	-	1
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)	-	-	-
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	0.00	1
報告数合計		631	0	17,319

○印は前週比増

☆5週間前からの疾患別報告数・定点当たり報告数

		5週前 (2021年30週)	4週前 (2021年31週)	3週前 (2021年32週)	2週前 (2021年33週)	1週前 (2021年34週)	今週 (2021年35週)
インフルエンザ	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	報告数	94	115	101	76	111	139
	定点当り	1.74	2.13	1.87	1.41	2.06	2.57
咽頭結膜熱	報告数	37	37	33	28	33	18
	定点当り	0.69	0.69	0.61	0.52	0.61	0.33
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	42	45	30	30	26	27
	定点当り	0.78	0.83	0.56	0.56	0.48	0.50
感染性胃腸炎	報告数	155	177	128	161	133	163
	定点当り	2.87	3.28	2.37	2.98	2.46	3.02
水痘	報告数	12	13	6	4	25	11
	定点当り	0.22	0.24	0.11	0.07	0.46	0.20
手足口病	報告数	80	158	147	145	195	216
	定点当り	1.48	2.93	2.72	2.69	3.61	4.00
伝染性紅斑	報告数	2	1	1	1	1	-
	定点当り	0.04	0.02	0.02	0.02	0.02	-
突発性発しん	報告数	34	24	14	16	19	11
	定点当り	0.63	0.44	0.26	0.30	0.35	0.20
ヘルパンギーナ	報告数	16	47	21	39	36	33
	定点当り	0.30	0.87	0.39	0.72	0.67	0.61
流行性耳下腺炎	報告数	4	4	4	9	7	10
	定点当り	0.07	0.07	0.07	0.17	0.13	0.19
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	2	6	1	5	2	3
	定点当り	0.29	0.86	0.14	0.71	0.29	0.43
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2021年35週(08月30日～09月05日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	0	0.00	139	2.57	18	0.33	27	0.50	163	3.02	11	0.20	216	4.00	0	0.00	11	0.20
鹿児島市	-	-	79	6.08	5	0.38	10	0.77	48	3.69	6	0.46	116	8.92	-	-	2	0.15
指宿	-	-	9	4.50	-	-	1	0.50	13	6.50	-	-	7	3.50	-	-	1	0.50
加世田	-	-	1	0.33	-	-	-	-	31	10.33	-	-	22	7.33	-	-	-	-
伊集院	-	-	12	3.00	3	0.75	5	1.25	-	-	2	0.50	3	0.75	-	-	-	-
川薩	-	-	-	-	1	0.25	1	0.25	5	1.25	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	11	3.67	1	0.33	3	1.00	-	-	-	-	10	3.33	-	-	1	0.33
大口	-	-	5	5.00	-	-	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	14	2.00	2	0.29	2	0.29	35	5.00	1	0.14	42	6.00	-	-	3	0.43
志布志	-	-	6	2.00	1	0.33	3	1.00	9	3.00	2	0.67	8	2.67	-	-	2	0.67
鹿屋	-	-	-	-	3	0.60	1	0.20	21	4.20	-	-	8	1.60	-	-	2	0.40
西之表	-	-	2	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	2	0.67	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(菌種性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム腫は除く)		肺炎性髄膜炎(ロタウイルス)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	33	0.61	10	0.19	0	0.00	3	0.43	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
鹿児島市	18	1.38	6	0.46	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
指宿	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	1	0.25	1	0.25	-	-	2	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	4	0.57	1	0.14	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	2	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	8	1.60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2021年35週(08月30日～09月05日)

疾病名	報告数 定点当り	～5ヶ月		～11ヶ月		1歳		2		3		4		5		6		7		8		9		10～14		15～19		20～29		30～39		40～49		50～59		60～69		70～79		80歳～			
		報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り		
インフルエンザ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
(小児科定点報告疾病)	合計	139	2.57	13	0.24	16	0.30	54	1.00	35	0.65	13	0.24	6	0.11	0.02	-	-	-	-	-	-	9	0.16	13	0.24	1	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
RSウイルス感染症	報告数 定点当り	139 2.57	13 0.24	16 0.30	54 1.00	35 0.65	13 0.24	6 0.11	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	0.16	13	0.24	1	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
咽頭結膜炎	報告数 定点当り	18 0.33	-	11 0.02	2 0.02	2 0.04	1 0.02	2 0.04	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数 定点当り	27 0.50	-	1 0.02	2 0.04	2 0.04	4 0.07	2 0.04	3 0.06	5 0.09	1 0.02	2 0.04	1 0.02	2 0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.02	2	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎	報告数 定点当り	163 3.02	3 0.06	12 0.22	29 0.54	17 0.31	14 0.26	7 0.13	10 0.19	10 0.19	6 0.11	5 0.09	10 0.19	10 0.19	4 0.07	9 0.17	-	-	-	-	-	-	4	0.07	27	0.50	4	0.07	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
水痘	報告数 定点当り	11 0.20	2 0.04	1 0.02	1 0.02	1 0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
手足口病	報告数 定点当り	216 4.00	1 0.02	12 0.22	62 1.15	38 0.70	51 0.94	24 0.44	8 0.15	9 0.17	6 0.11	1 0.02	6 0.11	1 0.02	1 0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	3	0.06	3	0.06	1	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
伝染性紅斑	報告数 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発疹	報告数 定点当り	11 0.20	-	2 0.04	9 0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告数 定点当り	33 0.61	-	3 0.06	11 0.20	8 0.15	6 0.11	1 0.02	2 0.04	1 0.02	1 0.02	1 0.02	1 0.02	2 0.04	2 0.04	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性耳下腺炎	報告数 定点当り	10 0.19	-	-	1 0.02	2 0.04	1 0.02	-	2 0.04	1 0.02	1 0.02	1 0.02	1 0.02	2 0.04	2 0.04	0.02	-	-	-	-	-	-	1	0.02	1	0.02	1	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
(眼科定点報告疾病)	合計	0.19	-	-	0.02	0.04	0.02	-	0.04	0.02	0.02	0.02	0.02	0.04	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	9	0.17	11	0.20	1	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
急性出血性結膜炎	報告数 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎	報告数 定点当り	3 0.43	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
(基幹定点報告疾病)	合計	0.43	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
無菌性髄膜炎	報告数 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	報告数 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数 定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	